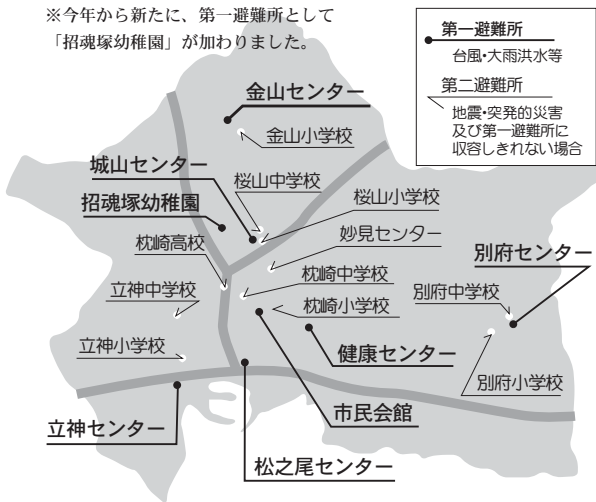


【市内の避難所】

※今年から新たに、第一避難所として「招魂塚幼稚園」が加わりました。



危ない!と思ったら すぐに避難

～避難所を確認してください～

台風来襲と大雨など災害に関する予告・緊急通報は、市内43か所に設置した防災行政無線屋外スピーカーや戸別受信機により放送します。危険を感じたら早めに避難しましょう。避難所は左の地図のとおりです。近くの避難所を確認しておきましょう。

また、防災行政無線からの「避難命令」は次の手順で行われます。
避難命令(勧告)は該当地区の拡声子局から『吹鳴』7秒
『休止』3秒
繰り返し3回、音声放送

風水害に 備えていますか?



昨年の台風16号による被害

昨年は観測史上最多の10個もの台風が日本に上陸し、各地に大きな被害をもたらしました。とくに台風23号では近畿地方を中心に豪雨により広い範囲が浸水し、死者・行方不明者が98人にのぼりました。また、集中豪雨による被害も深刻でした。7月に新潟・福島及び福井で集中豪雨が発生し、20人の命が失われています。

本市においても、左表のとおり、8月以降に4つの台風の影響を受け、住家への被害などが発生しました。

平成16年度の枕崎の台風被害状況

災害名(台風)	16号	18号	21号	23号
月日	8月29日～30日	9月6日～7日	9月28日～29日	10月19日～20日
自主避難者	5施設 93人	4施設 73人	1施設 11人	4施設 32人
最大瞬間風速	58.1m	48.5m	51.4m	45.7m
雨量	229.5mm	64.0mm	49.5mm	186.0mm
人的被害(人)				
軽傷	1	1	-	-
住家被害(棟)				
半壊	1	-	-	-
一部損壊	131	60	93	-
非住家被害(棟)				
全壊	6	1	4	-
半壊	5	3	-	-
一部損壊	72	56	50	-
被害総額(千円)	75,928	61,801	258,716	45,560

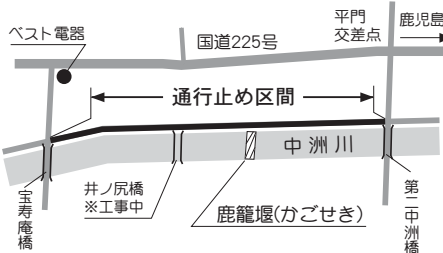
今年も梅雨時期を迎え、台風や集中豪雨などによる災害が心配されます。日常的な感覚では想像もできないほど、自然の状態が急激に変化し、対応が間に合わないということも少なくありません。

災害は、いつ襲ってくるかわかりません。被害に遭わないため、また、被害を最小限度に食い止めるために、常日頃から家族で、災害から身を守る方法を話し合っておくことが必要です。

市道宝寿庵山口線 (自転車歩行者専用道路)の通行止め

加世田土木事務所では、中洲川の河川改修事業に伴い鹿籠堰(かごせき)の改築を行います。

これに伴い、工事期間中の平成17年5月～平成18年6月(予定)は、下図のとおり、市道の宝寿庵橋から第二中洲橋(旧Aコープ桜山店付近)までの区間が通行止めとなります。



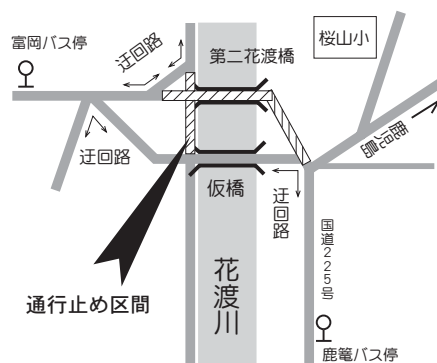
市民の皆様には長期間にわたりご迷惑をお掛けしますが、工事に対するご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

市道桜山神浦線 (第二花渡橋周辺)の交通規制

加世田土木事務所では、花渡川の河川改修事業に伴い第二花渡橋の架け替えを行います。

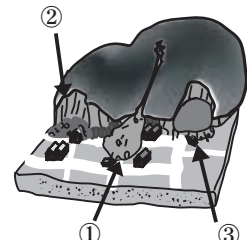
これに伴い、工事期間中の平成17年5月～平成18年9月(予定)は、下図のとおり、市道の富岡バス停付近から国道225号との交差点までの区間について交通規制を行います。第二花渡橋が通行止めの際は、下流に設置する仮橋及び迂回路を通行していただくこととなります。

なお、当該箇所は、桜山小・中学校の通学路にもなっていますので、気を付けて通行してください。



わが家の風水害対策

- 屋内では
 - ・停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオを準備する。
 - ・避難に備えて貴重品などの非常持出品を用意する。
 - ・気象情報を注意深く聞く。
 - ・むやみに外出しない。
 - ・飲料水を確保する。
 - ・浸水の恐れがある所では、家財道具や食料品などの生活用品を高い場所へ移動する。
 - 窓ガラス ひび割れ、窓枠のガタツキがないか。また強風による飛来物などに備えて、外側から板で塞ぐなどの処置。
 - 雨どい・雨戸 雨どいに落ち葉や土砂が詰まっていないか。雨戸にガタツキなどはないか。
 - 屋根 瓦のひび割れやはがれがないか。
 - ブロック塀 ひび割れや破損はないか。
 - ベランダ 物干し竿など飛散の危険が高いものは室内へ。
 - その他 家の周りを一周し、飛ばされそうなものはすべて室内へ取り込むか、固定するなどの対策を。



- ① 土石流の前兆
 - ・山鳴りする
 - ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる
 - ・川の水が濁り、流水が交ざりはじめる
- ② 崖崩れの前兆
 - ・腐った土の臭いがする
 - ・崖から水が出てくる
 - ・地下水や湧き水が止まる
 - ・崖にひび割れが起きる
 - ・小石がバラバラ落ちてくる
- ③ 地すべりの前兆
 - ・地面にひび割れが起きる
 - ・井戸や沢の水が濁る
 - ・崖や斜面から水が吹き出す

6月は土砂災害防止月間

一瞬のうちに家や畑、人命までも飲み込んでしまう土砂災害。土砂災害には前兆現象が見られることがあります。次のような現象に気が付いたらすぐに避難しましょう。